

令和6年 浜田警察署速度取締指針

速度取締り指針とは

各警察署による交通事故実態等の分析結果に基づき策定した取締方針のうち、速度取締りなど重点的に交通街頭活動を実施する路線や時間帯等を県民の皆様と共有するため、警察署等の単位で明らかにするものです。

重点路線等における街頭活動の基本

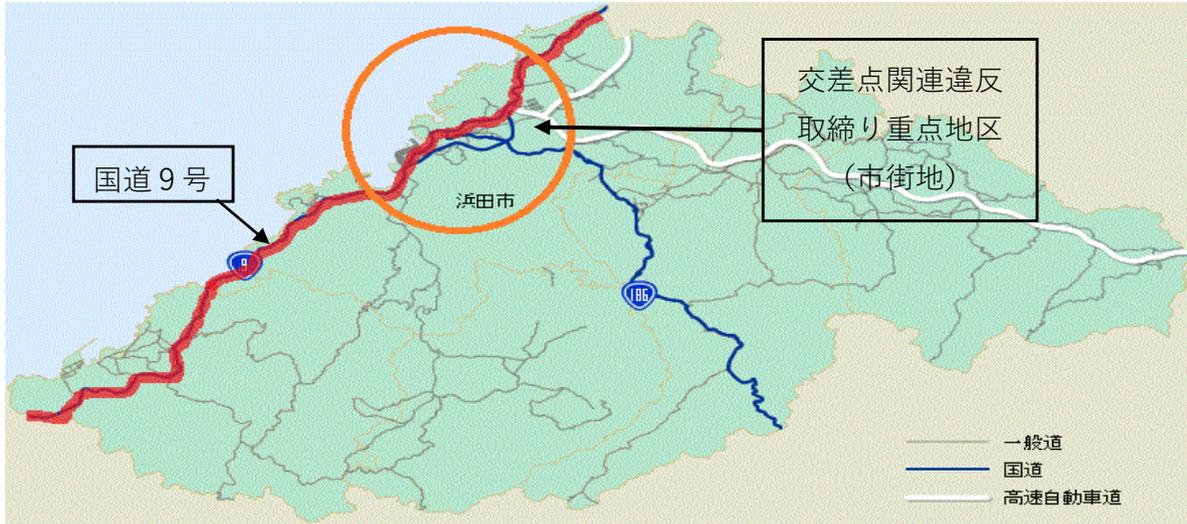
- 速度取締りの実施（定置式、可搬式の活用）
- パトカーや白バイによるレッド走行の実施
- その他、交差点関連違反取締りなど交通事故に直結する取締りを実施

交通事故実態等の分析結果

- 過去5年（平成30年から令和4年）の交通事故発生状況
 - 人身事故の発生件数は264件で、この内、国道9号で131件（49.6%）と半数を占め、次いで市道で65件（24.6%）となっている。
時間帯別には、7時台から18時台の昼間に多く228件（86.3%）発生している。
 - 速度超過が原因となった人身事故は14件で、この内、国道9号での発生が8件（57.1%）と半数以上を占めている。
 - 交差点関連違反が原因となった交通事故は75件で、この内、国道9号での発生が27件（36.0%）、市道で26件（34.6%）となっている。
違反別では、歩行者妨害が30件（40.0%）、信号無視が18件（24.0%）となっている。
- 令和5年の交通事故発生状況（10月末）
人身事故発生件数は減少している。負傷者数は同数で推移しているが、死者及び重傷者は昨年同期と比較して増加している。
 - 路線別
市道 13件（36.1%）、国道9号 11件（30.5%）、国道186号 5件（13.8%）
その他路線 7件（19.4%）
死亡事故 国道9号 1件、市道 2件
 - 時間帯
昼間 32件（88.8%）、夜間 4件（11.1%）
 - 事故類型
出会頭事故 12件（33.3%）
追突事故 7件（19.4%）
人対車事故 7件（19.4%）、うち道路横断中事故 3件（42.8%）
その他 10件（27.7%）
 - 交差点関連違反を伴う事故
信号無視3件、横断歩行者妨害2件
道路横断中の歩行者、自転車被害の交通事故7件

○ 重点路線

No.	路線名	規制速度	重点時間	指定理由
1	国道9号	50・法定	昼間～薄暮	事故多発
2	通学路（市内）	40・50	昼間～薄暮	事故多発



○ その他重点取締り場所

No.	交差点名等	理由	重点対象違反
1	旧市街地	生活道路	交差点関連違反

指定した路線・区域・交差点・時間帯など以外におきましても、ランダムな取締り等を実施します。交通事故を防止するため、表記された路線、時間帯以外におきましても、常に安全運転を心掛けていただきますようお願いします。